

カンボジアでマラリア患者が急増

2010年2月23日 ProMED 情報(Khmerization)



カンボジア保健当局は、マラリアによる死亡患者数と感染者数が急増していると述べています。当局のマラリア専門家によると、2009年279名がマラリアで死亡したということです。これは2008年と比較して1/3の増加です。また蚊に刺されてマラリアに感染した患者数も2008年の58,000名から2009年には約80,000名に増加しました。

昨年、雨季の到来が早かったこと、蚊帳の配布が遅れたこと、また多くの人々が森林地域へ移住していてそれがマラリアに感染する危険を増加させていることが、この増加の原因であるとのことでした。

以上の数字は、過去10年間のマラリア患者数と死亡患者数が、減少から増加へ向かっていることを示しています。